

カテゴリ	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	アシュアード リカバリではバックアップ対象サーバがランサムウェアに感染したことを検知できますか？	いいえ、アシュアード リカバリにはマルウェアの感染を検知する機能はございません。マルウェアの感染を検知するには、弊社製品以外のエンドポイント保護ソリューションをご利用ください。 アシュアード リカバリはバックアップ データの動作確認を行う機能です。これにより、ランサムウェアなどによってバックアップ データが改ざん/破壊されていないかを確認できます。	
1_機能	アシュアード リカバリは Arcserve UDP エージェントのみの環境では利用できないのでしょうか？	はい、エージェントの他に、Arcserve UDP コンソールが必要になります。また、インスタント VM 方式を利用する場合はインスタント VM を起動させるハイパーバイザー（vSphere または Hyper-V）も必要です。詳しくは右記マニュアルもご覧ください。	https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/9.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/default.htm#UDPSolnGuide/udp_AR_prereq_backup.htm
1_機能	アシュアード リカバリの説明で確認用ディスク スペースの準備不要との記載がありました。一時的な作業領域としてもディスクは必要ないのでしょうか？	アシュアード リカバリは、バックアップ データを直接マウントしてインスタント VM や仮想ディスクを作成します。そのため実容量のディスク スペースは不要ですが、一時的な作業領域として数十～数百メガほど使用される可能性があります。ディスク容量の例として、右記ブログ記事もご覧ください。	https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2017/11/arcserve-udp-as.html#2
1_機能	Arcserve UDP 9.0 は MySQL や MariaDB のオンライン（無停止）バックアップに対応していますか？	ネイティブでは対応しておりませんが、Arcserve UDP がスナップショットを取得する前後にスクリプトを実行する事でオンライン バックアップが可能です。 参考情報として Linux サーバ上の MySQL をバックアップ モードに変換してオンライン バックアップを行うためのサンプル スクリプトを公開しています。右記マニュアル（Linuxサーバ上のMySQL用サンプルスクリプト）をご覧ください。 Windows 環境の MySQL や MariaDB 用のサンプル スクリプトは公開しておりませんが、Arcserve UDP がスナップショットを取得する前後にスクリプトを実行させる方法については、右記ブログ（Windows Agent 実行前/実行後スクリプト指定）をご覧ください。	Linuxサーバ上のMySQL用サンプルスクリプト: https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/9.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/UDPLUG/default.htm#AgentforLinuxUserGuide/udpl_create_the_scripts_to_backup_MySQL_database.htm Windows Agent 実行前/実行後スクリプト指定: https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2015/03/arcserve-udp-f4.html

カテゴリ	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	Arcserve UDP 9.0 は PostgreSQL のオンライン（無停止）バックアップに対応していますか？	<p>ネイティブでは対応しておりませんが、Arcserve UDP がスナップショットを取得する前後にスクリプトを実行する事でオンライン バックアップが可能です。</p> <p>参考情報として Linux サーバ上の PostgreSQL をバックアップ モードに変換してオンライン バックアップを行うためのサンプル スクリプトを公開しています。右記マニュアル（Linuxサーバ上のPostgreSQL用サンプルスクリプト）をご覧ください。</p> <p>Windows 環境の PostgreSQL 用のサンプル スクリプトは公開しておりませんが、Arcserve UDP がスナップショットを取得する前後にスクリプトを実行させる方法については、右記ブログ（Windows Agent 実行前/実行後スクリプト指定）をご覧ください。</p>	<p>Linuxサーバ上のPostgreSQL用サンプルスクリプト : https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/9.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/UDPLUG/default.htm#Use%20Scripts%20to%20Backup%20and%20Restore%20PostgreSQL%20Database.htm</p> <p>Windows Agent 実行前/実行後スクリプト指定 : https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2015/03/arcserve-udp-f4.html</p>
1_機能	Oracle RMAN と連携してバックアップを行う場合、Oracle Database が導入されているサーバ全体のバックアップは別途行う必要がありますか？	はい、Oracle RMAN 連携のプランとは別に、Oracle Database 導入サーバをバックアップするプランを作成してバックアップを行ってください。	
2_ライセンス	Arcserve UDP の無償アップグレードはいつまでできますか？	有効なメンテナンス（保守）をお持ちの限り無償アップグレードが可能です。メンテナンスの有効期間はライセンス購入時に Arcserve から電子メールで納品されたライセンス プログラム証書をご確認ください。	
2_ライセンス	今使っている Arcserve UDP のメンテナンス（保守）が終了しています。有償アップグレードの方法はありますか？	アップグレード型番を購入する事で新規購入よりも安い金額で Arcserve UDP 9.0 のライセンスを購入できます。詳しくは右記 URL の価格表をご覧ください。	https://www.arcserve.com/sites/default/files/2023-01/udp-9x-price-upgrade-jp-consolidated.pdf
2_ライセンス	無償アップグレードを行う際の、ライセンス キーの入手手順を教えてください。	無償アップグレード申請用の Web フォームに必要な事項を入力いただけます。それを受けて、Arcserve より Arcserve UDP 9.0 のライセンス プログラム証書を発行いたします。詳しくは右記ブログ記事もご覧ください。	https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2018/08/arcserve-ee22.html
2_ライセンス	Arcserve UDP 8.x および Arcserve UDP 9.0 の価格表はどこにありますか？	右記 URL の価格表一覧ページにございます。ページを開いた後、左方の [UDP] タブをクリックしてください。	https://www.arcserve.com/jp/licensing-options

カテゴリ	ご質問	回答	参考 URL
2_ライセンス	2024年2月1日以降に Arcserve UDP のメンテナンス（保守）を更新する予定です。現在は Arcserve UDP 8.1 を利用していますが、新しい型番でメンテナンスを更新しても Arcserve UDP 8.1 を使い続けて良いのでしょうか？	はい、Arcserve UDP 8.1 を使い続けられます。ご利用中のバージョンによらず、2024年2月1日以降は新しいメンテナンス更新型番をご購入ください。	
2_ライセンス	Arcserve UDP 9.0 から Advanced Edition でアシュアード リカバリが利用可能と伺いました。自分が使っている Arcserve UDP のエディションを確認する方法を教えてください。	ご利用されている Arcserve UDP のエディションは、ライセンス購入時に Arcserve から電子メールで納品されたライセンス プログラム証書、またはパッケージをご確認ください。	
2_ライセンス	2023年4月1日以降で Arcserve UDP 8.x のライセンスを購入する方法はありますか？	2023年4月以降に Arcserve UDP 9.0 の型番を新規購入いただいた場合であっても、ダウングレード申請を行っていただく事で Arcserve UDP 8.x のライセンス キーを入手いただけます。詳しくは右記ブログ記事をご覧ください。	https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2022/11/post-49f144.html
3_バージョンアップ	Arcserve UDP のバージョン xx から Arcserve UDP 9.0 への上書きバージョンアップはできますか？可能であれば手順を教えてください。	Arcserve UDP 7.0 以降のバージョンから、Arcserve UDP 9.0 への上書きバージョンアップが可能です。具体的な手順や注意事項は右記 URL の技術情報をご覧ください。	https://support.arcserve.com/s/article/2023011601?language=ja
3_バージョンアップ	Arcserve UDP 9.0 に上書きバージョンアップするためのインストーラはどこで入手できますか？	Arcserve サポート ポータルからダウンロードできます。インストーラのダウンロードには、無料で作成できる Arcserve サポート ポータルのアカウントが必要です。詳しくは右記技術情報もご覧ください。	https://support.arcserve.com/s/article/2023011601?language=ja
3_バージョンアップ	Arcserve UDP のバージョンを混在させて利用できますか？例えば、Arcserve UDP 8.1 の復旧ポイントサーバ（RPS）と Arcserver UDP 9.0 の RPS 間でレプリケーションを行うなど。	はい、一部のバージョンでは混在が可能です。詳しくは右記技術情報の「4. 混在環境に関する注意点」をご覧ください。	https://support.arcserve.com/s/article/2023011601?language=ja

カテゴリ	ご質問	回答	参考 URL
3_バージョンアップ	Arcserve UDP 9.0 への上書きバージョンアップの際にサーバの再起動は必要ですか？	原則としては不要です。コンポーネントごとの再起動要否は右記技術情報をご覧ください。	https://support.arcserve.com/s/article/2023011601?language=ja
3_バージョンアップ	Arcserve UDP 8.x はいつまでサポートされますか？	現時点では Arcserve UDP 8.x のサポート終了日は未定です。バージョン毎のサポート ライフサイクルは右記技術情報をご覧ください。	https://support.arcserve.com/s/article/206367693?language=ja